

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

レール式電子ペン専用マグネットスクリーン

MAGRAS UltraWide [MGRS-113UW]

取り扱い及び設置説明書



お客様へ

- このたびは、レール式電子ペン専用マグネットスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この取り扱い及び設置説明書は必ずお客様へお渡しください。

目次

目次 2

安全上のご注意 3

寸法図・各部名称 4

設置方法 5



スクリーンの動作確認と操作 . . . 7

安全上のご注意



必ずお守りください





本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みになり内容をよくご確認いただいた上で、記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none"> ●組み立て設置などは、必ず二人以上で行ってください。 ●設置前に黒板などの板面(設置面)を清掃していただいた上で、作業を行ってください。 ●設置を行う際は周囲の安全をご確認いただいた上で、作業を行ってください。 ●スクリーンを引き出す際は必ずハンドルを持って引き出してください。 ●組み立て設置作業を行う前に、取り扱い及び設置説明書を必ずご確認ください。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●本スクリーンを引き出す際は設置面に障害物が何も無いことをご確認の上、引き出してください。巻き戻す際もスクリーン面に障害物が何もないことをご確認の上、巻き戻してください。 ●本スクリーンの近くにICカード、CD、DVDなどの磁気記憶媒体を近づけないでください。データが破損する可能性があります。 ●スクリーン面に粘着物(テープなど)を貼らないでください。スクリーンの引き出しや巻き戻しに不具合が生じる可能性があります。万が一貼り付けてしまった場合はすみやかに粘着物を取り除き、中性洗剤をふくませたきれいな布などで拭き取ってください。 ●本スクリーンは固定設置された黒板や、ホワイトボードでの使用を想定して設計しております。設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。脱落や破損の原因、ならびに事故や怪我の原因となります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本スクリーンは電子ペン専用です。マーカーやチョークなどでスクリーン面に書き込みしないでください。 ●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。 ●本スクリーンを巻き戻す際は、ハンドル操作(P7)以降スクリーンが自動で巻き戻り収納されるまで、スクリーンユニット(本体)にふれないでください。巻き弛みなど、不具合が生じる可能性があります。 ●本スクリーンに鋭利な刃物や、尖った金属などを触れさせたり、近づけたりしないでください。スクリーンの破損や故障の原因となります。
 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●スライドレールの溝やスクリーンユニット(本体)の軌道上に指や障害物となりえる物体などを入れないでください。また、それらにぶら下がる、足をかけるなど過度な重量をかけないでください。巻き込みや、転倒、落下など怪我の原因、ならびに破損や故障の原因となります。 ●熱源や火気を近づけないでください。火災発生の原因となります。

設置方法

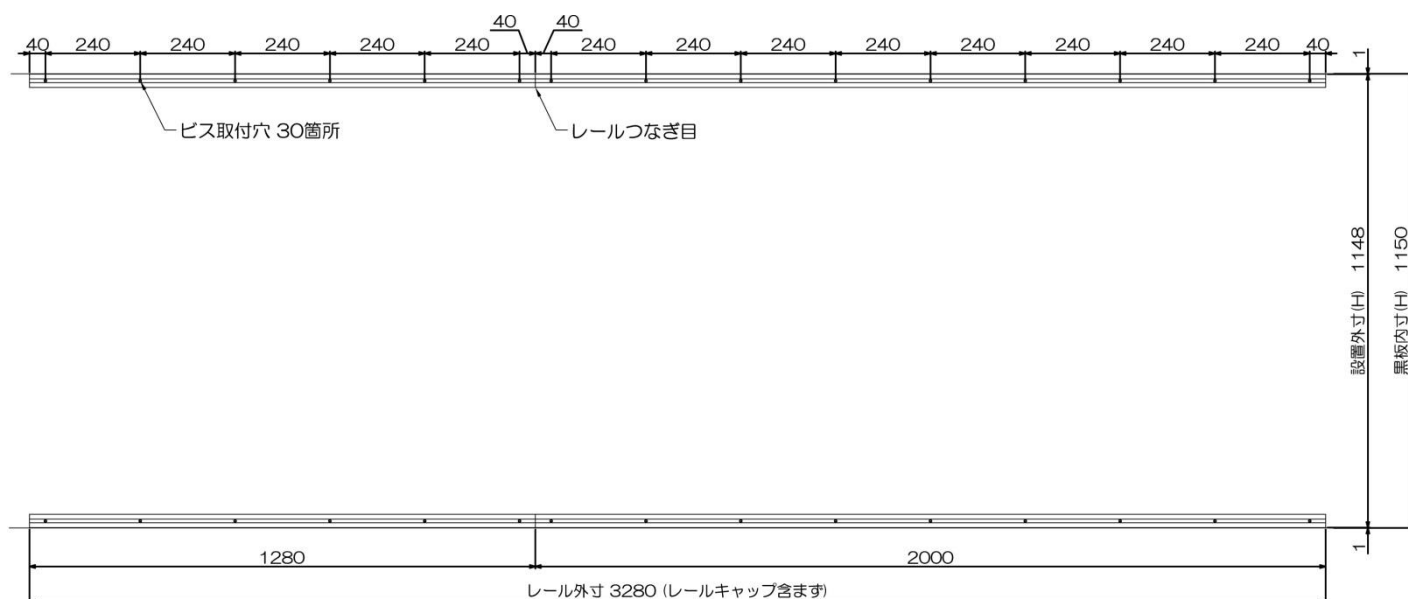
1. スライドレールの仮止め



使用部材 : スライドレール(2000mm) × 2、 スライドレール(1280mm) × 2

別途ご用意いただくもの ※1 : 巻尺、 水平器 など

- ① 下の図のように、上下2組(※4)のスライドレールを平行にして、上部スライドレールの上端から下部スライドレールの下端まで、縦の長さ(設置外寸(H))が1148mmになるように配置して水平状態をご確認の上、スライドレール裏面に貼り付けされている両面テープの剥離紙を取り外し、仮止めしてください。※2 ※3



【単位：mm】

スライドレールは、上の図の位置で両面テープを貼り付けした仮止め状態にしてください。すぐに、レール固定用ビスを使って固定すると、スクリーンユニット(本体)を取り付ける際に微調整できなくなります。※3

- ※1 梱包内容物以外の道具、工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。
- ※2 スライドレールの設置位置はスクリーンユニット(本体)の構造上、黒板などの設置面に対して、右寄りを推奨しています。
- ※3 上記のスライドレール設置寸法は目安となります。設置面(黒板などの板面)の形状や状態によっては、数mm 広く設置するなど微調整が必要になります。
- ※4 スライドレールは、レール長 2000mm1 本と 1280mm1 本を、1 組として設置してください。

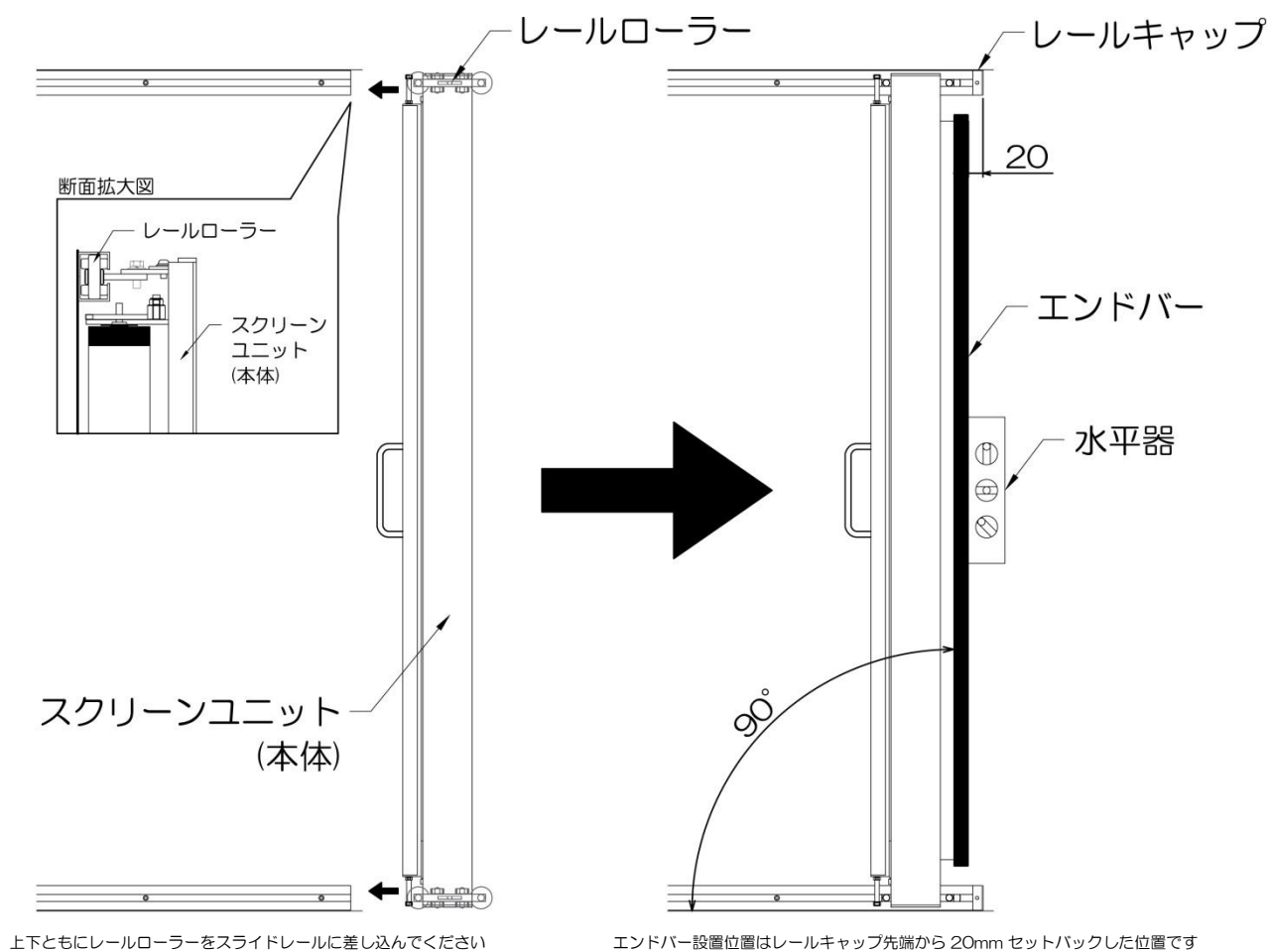
2. スクリーンユニット(本体)の取り付け



使用部材：スクリーンユニット (本体) × 1、レール固定用ビス × 30

別途ご用意いただくもの ※1：電動ドライバー 巻尺 水平器 清掃用具 など

- ① スクリーンユニット(本体)はテープで固定されたままにしておき、その上下についているレールローラーをスライドレールに差し込み、そのまま反対方向の端まで動かしてください。 ※2
- ② レールローラーの可動状態をご確認いただけましたら、差し込んだスクリーンユニット(本体)を取り外し、上下スライドレールのビス取り付け穴すべての箇所(計 30 箇所)に、電動ドライバーなどを使って、レール固定用ビスを固定してください。 ※3
- ③ スライドレールが固定されましたら、レールの溝の中を清掃してください。スクリーンユニット(本体)の固定テープを取り外し、ふたたびスライドレールに差し込んでください。
次にエンドバー取り付け位置出しのために、レールキャップを一時的に差し込んでください。
- ④ エンドバーと上下のスライドレールが下の図と同じ位置になるように配置し、エンドバーがスライドレールに対して垂直である事を必ず確認してから、エンドバー裏面の両面テープで黒板などの板面(設置面)に貼り付け、固定してください。



※1 梱包内容物以外の道具、工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。

※2 レールローラーの可動状態に違和感や抵抗感がある場合は、スライドレールの設置位置(P5)やスライドレールの溝などに障害物がないかをご確認ください。

※3 スライドレールのビス取り付け穴から設置面に、下穴をあけておくと、より固定しやすくなります。

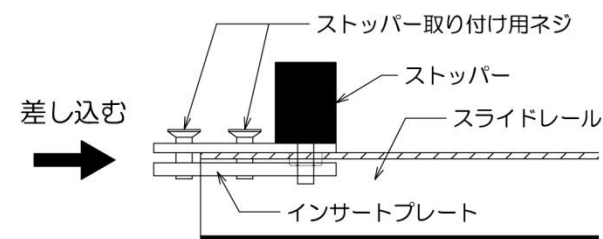
3. ストッパーの取り付け

⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

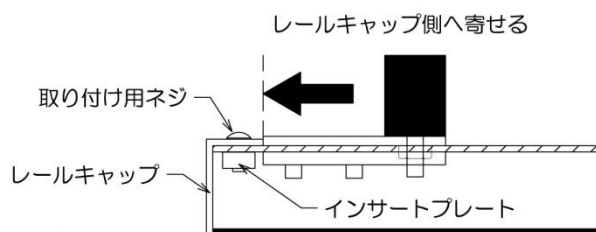
使用部材：ストッパー × 2(インサートプレート×2、取り付け用ネジ×4)、レールキャップ × 4

別途ご用意いただくもの ※1 : ドライバー など

- ① 下の図のように、上下のスライドレール端(エンドバーの反対側)の溝にストッパーをスライドさせるように差し込んでください。
- ② レールキャップを下の図のようにスライドレールの溝に挟みドライバーなどで固定してください。(上下両端の計4箇所)
- ③ 上下のストッパーを、エンドバーの反対側のレールキャップにあたるまでスライドさせるように動かし、ドライバーなどでストッパーの取り付け用ネジを固定してください。(上下計2箇所)



レール部 断面図



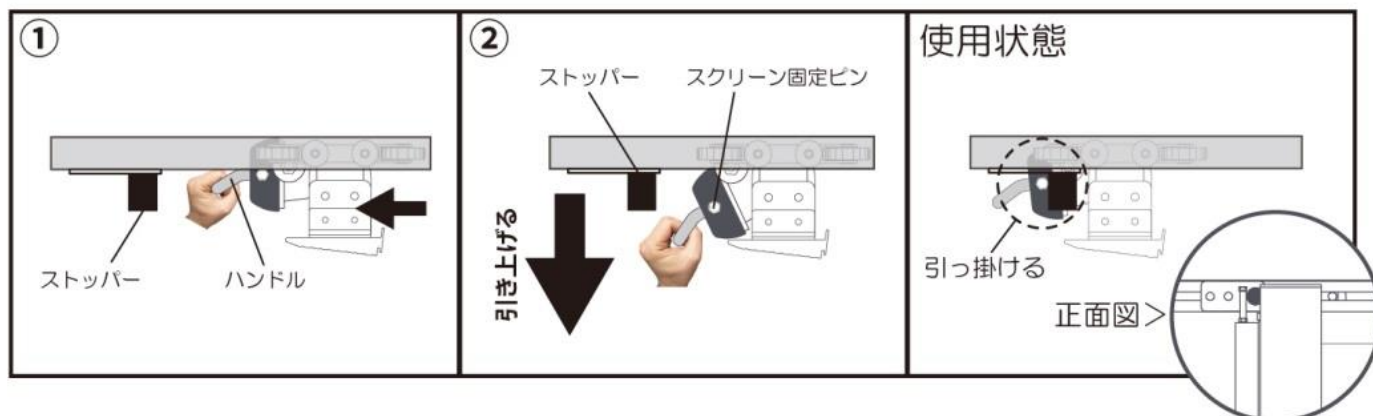
完成図

※1 梱包内容物以外の道具、工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。

4. スクリーンの動作確認と操作

⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

- ① スクリーンユニット(本体)のハンドルを持ち、スクリーンをスライドレールにそってストッパーまで引き出してください。
- ② ハンドルを手前に引きながら、スクリーン固定ピンをストッパーに引っ掛けてください。
これでスクリーンは使用状態になります。

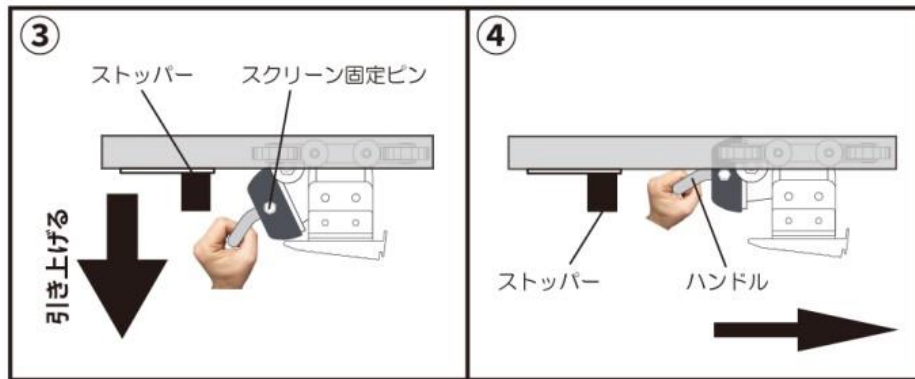


③ ハンドルを持ちスクリーンユニット(本体)を手前に引きながら、スクリーン固定ピンをストッパーから外してください。

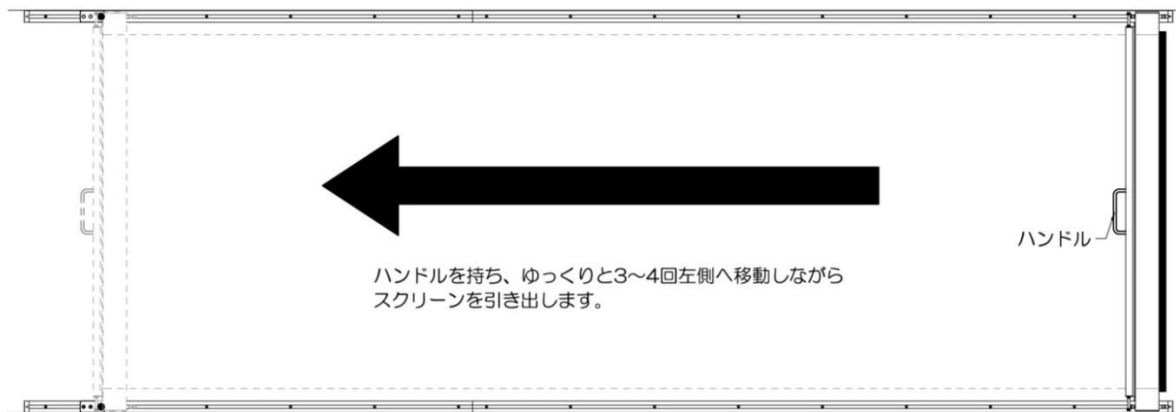
④ ストッパーからスクリーン固定ピンが外れたら、ハンドルから手をはなしてください。

スクリーンは自動でゆるやかにエンドバーまで戻り、スクリーンユニット(本体)に収納されます。

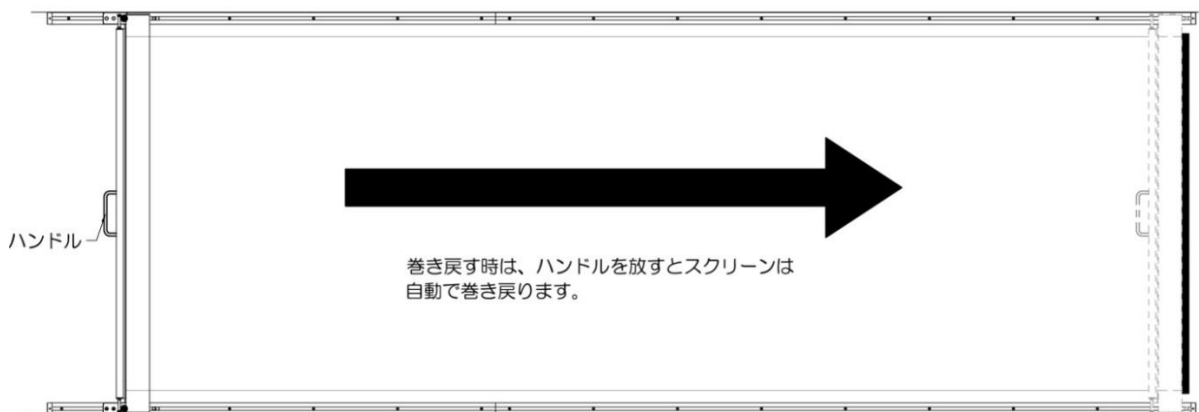
上記①～④の動作を3～4回繰り返して、正常な動作をご確認いただけましたら設置完了です。



スクリーンを引き出す



スクリーンを巻き戻す



製造販売元

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社キクチ科学研究所 <http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2002A